

静岡県信連について

1. 静岡県信連の概要

(令和3年9月30日現在)

- 設 立：昭和23年8月
- 住 所：静岡市駿河区曲金三丁目8番1号
- 会 員 数：51会員（正会員31会員／准会員20会員）
- 出 資 金：1,613億円
- 役 員 数：経営管理委員16名／理事5名／監事4名
- 職 員 数：273名
- 店 舗 体 制：本店／富士営業部／浜松支店

2. 経営方針

経営方針

当会は、“農協金融を協同の精神で支援する県単位の連合組織金融機関”であるとともに、“地域社会と地域経済に密着した金融機関”として会員・お客さまの期待と信頼にこたえることを使命とします。

理 念

- 連合組織金融機関として調和を大切に効率的な組織機能を発揮します。
- 創造性ある金融サービスをとおして地域社会と夢のあるつながりを目指します。
- 社会的責任を自覚した健全経営を行います。

3. 静岡県信連グループ中期経営計画

当会では、「静岡県信連グループ中期経営計画（2020～2022年度）」において、
アグリジョナル コーディネーター
「Agrigional Coordinator～食と農を未来へ ヒトと地域をつなぐ信連へ～」をビジョンとして掲げ、静岡の誇る食と農を未来へつないでいくため、ヒトと地域、食農分野をつなぎ、静岡の農業の発展になくてはならない存在となることを目指し、取り組んでいます。

また、静岡県信連グループは、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」の趣旨に賛同し、「創造性ある金融サービスをとおして地域社会に貢献する」という経営理念のもと、
アグリジョナル コーディネーター
「Agrigional Coordinator」として、ヒトと地域、食農分野をつなぎ、地域社会と農業の持続的発展に貢献して参ります。



JAバンク静岡のネットワーク



組合名		
1 JA伊豆太陽	7 JA富士市	13 JA掛川市
2 JA三島函南	8 JA富士宮	14 JA遠州夢咲
3 JA伊豆の国	9 JAしみず	15 JA遠州中央
4 JAあいら伊豆	10 JA静岡市	16 JAとびあ浜松
5 JANあんすん	11 JA大井川	17 JAみっかび
6 JA御殿場	12 JAハイナン	

※ 各JAの詳細について <https://www.jabank-shizuoka.gr.jp/tenpo/>

Mission 1 食農ビジネスの徹底追求

Strategy

1-1 農業法人との取引基盤拡大に向けた営業強化

1-2 食と農の架け橋機能の発揮

1-3 農業・地域へのコンサルティング機能の充実

新たな農業環境・地域活性化への対応

Mission 2 JAの事業変革サポート

Strategy

2-1 農業・地域の成長支援

2-2 貸出の強化

2-3 ライフプランサポートの実践

2-4 組合員利用者接点の再構築

2-5 内部管理態勢構築・健全性確保、人材開発

Mission 3 持続可能な財務基盤の確立

Strategy

3-1 最適なアセットアロケーションと分散投資によるリスクとリターンのバランス・コントロール

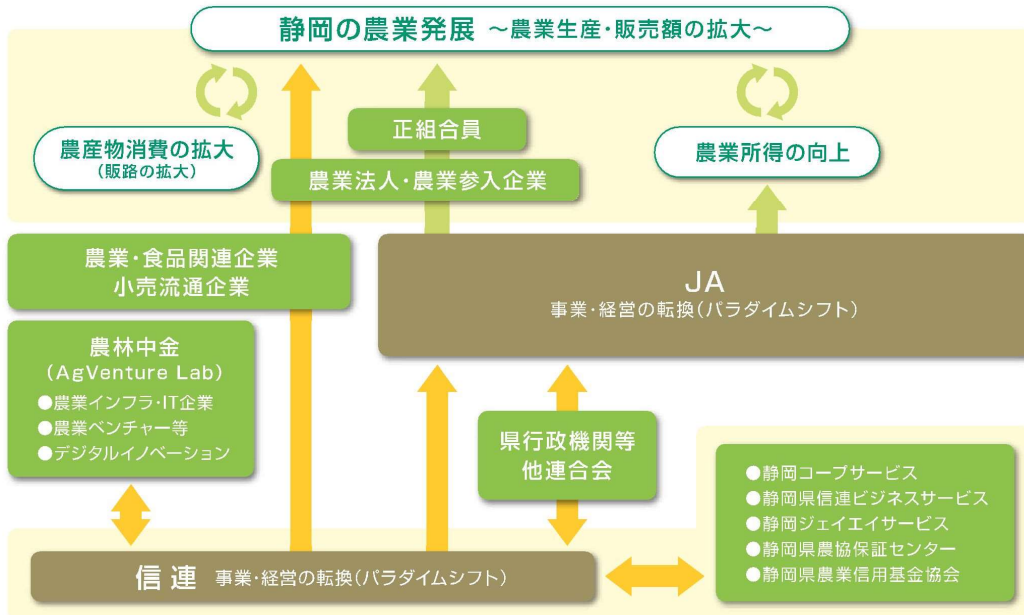
3-2 営業基盤の維持・拡大と良質な貸出資産の積上げ

3-3 バランスのとれた利益還元と財務運営

Base 経営基盤強化と人材活力向上

Strategy

B-1 経営管理・内部管理・態勢強化 B-2 業務効率化による生産性向上 B-3 人材育成・能力開発及びES向上



4. JAバンク自己改革の取組み

農業を取巻く状況は厳しさを増すなか、JAグループは平成26年に自らの改革として「JAグループ自己改革」を策定しました。

JAバンクもJAグループの一員としてこれまで以上に農業・地域に貢献していくため、信用事業の取組みを「JAバンク自己改革」として取りまとめ実践してきました。

当会におきましても、JAバンク静岡アグリサポートプログラムをはじめとした農業者支援やJAらしい金融サービスの提供等の県域施策を推し進め、今後も引き続き、農業所得増大・地域活性化に結び付く取組みを継続していきます。

● 信連による県域施策

取組項目	
農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応	JAバンク静岡アグリサポートプログラムの実践
	農業者（組合員）への融資サポート
	JA担い手サポートセンター機能構築への取組み
	販路拡大による農業者の所得向上
JAが営農経済事業に全力投球できる環境整備	JA営農・経済事業の成長・効率化に向けた取組支援
	JA店舗機能・運営体制の整理
	非対面チャネルの普及促進
	信用事業合理化策及び事務の集約・効率化
	OTM導入に係る助成
農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献	農業応援金融商品の企画・販売
	JAバンク食農教育応援事業の展開
	農畜産物直売所利用促進への取組み
	子育て世代とのコミュニケーションの充実
	店舗再編に伴う金融移動店舗車両のJAへの導入支援

5. 農業メインバンク機能の強化等にかかる取組み

当会は、平成28年度よりJAバンク全国施策ではカバーしきれない領域を補充すべく、全国施策と併せて「JAバンク静岡アグリサポートプログラム」を展開し、県内農業者の所得向上及び持続的な発展に向けた取組みを実践しています。



① JAバンク静岡保証料助成

農業資金のお借入をされる農業者を支援するため、保証料助成による金融支援を行っています。

② JAバンク利子補給

農業資金の融資を受ける農業者の借入負担の軽減を図り、経営をバックアップするため、利子補給による金融支援を行っています。

③ 自然災害等による農業被害への金融支援

台風・凍霜害・雪害等の自然災害や新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた農業者の早期復旧を支援するため、利子補給・保証料助成による金融支援を実施しています。

④ 担い手育成支援

農畜産業の担い手の育成や、地域農業基盤の振興・発展及び地域活性化につなげるため、県内の農業高校等の学生が行う研究等に対して費用助成を行っています。

○ 研究等に対する助成金目録贈呈式



《 令和3年7月28日 県立農林環境専門職大学にて》



《 令和3年8月3日 静岡県教育委員会にて》